

80.3.31-4.4 八ヶ岳単独山行（小同心クラック、中山尾根）

極地法的な集団登山に嫌気がさして、また自分の力を試したくて無謀にも単独登山に出かけた。空身で登りザイルを固定した後、下降してザックを背負って登り返すという、嶋 満則方式を取った。

岩場にはほとんど雪も無く、快適な登山だった。また、一人のテント生活も楽しかった記憶がある。



中山尾根からの阿弥陀岳



小同心クラック

